

立教池袋 運動部通信

第47号

2011. 2. 21.



ゴルフ部 ~2010年度 10大ニュース~

1. 関東中学校ゴルフ選手権、団体戦（中3=川原・佐藤・前田、中2=小島）、埼玉栄、杉並学院に次ぐ第3位！

2. 全国中学校ゴルフ選手権、団体戦（上記メンバー）3年連続出場+2年連続入賞！昨年を上回る堂々の第4位！初日は佐藤がベストスコア69!!

3. 関東高等学校ゴルフ選手権東京大会、Aブロック団体戦（高3=兼田、高2=沼沢・楳島、高1=川上、高橋）第4位で、2年連続団体関東大会出場を決める！

4. 関東高等学校ゴルフ選手権東京大会、Aブロック個人戦で、高1高橋4位、高3兼田9位で、関東大会出場を決める！

5. 関東高等学校ゴルフ選手権決勝大会団体（高3=兼田、高2=沼沢・楳島、高1=馬場、高橋）第17位！全国大会まで、あと一步…。

6. 東京都高等学校ゴルフ選手権秋季大会、個人戦に部員15名全員が出場を決める！これは快挙。さらに、驚きの8名（高1=川上・高橋・馬場、高2=青木・大和田・沼沢・楳島・森田）が関東大会へ！

7. 関東高等学校ゴルフ選手権冬季大会、個人戦で、高1高橋が第29位となり、高校ゴルフ部として初の全国大会出場を決める！

8. 関東ジュニアゴルフ選手権予選、第1ブロックで、高1川上が何と…優勝！高1高橋は第3位、高2沼沢は第5位で、関東決勝大会へ！

9. ジュニアゴルファー最高峰の大会、日本ジュニアゴルフ選手権に、高1高橋2年連続出場！

10. 立教対抗戦、大学体育会ゴルフ部を破り、2年連続優勝！

おまけ。新顧問誕生！（…そして8月に結婚！！）

~各部の10大(重大)ニュースへ~

お待たせしました！運動部通信10大(重大)ニュース号です。
今年度も残りわずか。一年間に各部色々なことがありました……

陸上競技部 2010年度 重大ニュース

☆ 佐藤 沖縄インターハイ ハンマー投 8位 ☆

3年間の集大成。勝負強さを發揮して見事インターハイ8位入賞を果たした。おめでとう！

◆ 中1相原 1500mで都大会優勝 関東大会へ

4分31秒11は兄が持っていた立教池袋最高を破る好記録。

◆ 高3橋本 400mハードルで南関東大会出場

都大会4位に入賞、昨年果たせなかった関東大会に駒を進めた。本校ではこの種目3年連続の関東出場。

◆ 高1白石 800m全日本ユース出場

全日本ユース選手権は高校1・2年生の全国大会。また、都新人大会では2位、関東新人でも4位に入賞し、来年への期待（1年生ランキングは全国2位）をふくらませた。

◆ 高2中嶋 やり投 東京都新人大会2位

春には八種競技で都大会8位とマルチな才能を覗かせた。

◆ 中3桜田 100m東京都入賞

東京都2大会で8位、5位と連続入賞。秋には豊島区選抜のリレーメンバーとして東京都優勝の立役者に。

○ ふくれあがる部室・・・

今年も多くの新中1・高1を迎える、高3までの総部員数は54名に。新部室の完成が待ち遠しい。

◇ 卒業生の活躍

卒業生で800mの日本記録を持つ横田真人が中国広州で行われたアジア大会で4位に入賞。2011年は韓国テグで行われる世界陸上で決勝進出を狙う。

本年度も多くの方々からご声援、ご協力を頂きました。本当にありがとうございました。来年度も頑張りますので応援よろしくお願ひ致します。

水泳部

◎ 今年度の重大ニュース ◎

◆ 男子 400m フリーリレーで中学3年石田大祐・里見遼・中津力丸・

中学2年赤津諒一が関東大会に出場！

◆ 男子 100m 自由形で中学3年浅野友軌が東京都6位(予選3位)。

全国大会に出場！

◆ 8年間、水泳部の活動を支えて下さった小川貴章コーチが本年度をもって退任。現在の水泳部があるのは小川コーチのおかげです。本当に退任してしまうのはさびしいですが、新しい場所でのご活躍を心よりお祈りしております。



中高剣道部

2010年度重大ニュース！

2年間、部を支えた高三4名が引退

ひとつ上の学年がいなかったため、2年間最上級生として部を引っ張ってきた高三4名が引退した。東京都二部ベスト4などの実績を残した代で、全員、6年間剣道に関わってきた。今後もしっかりと頑張ってほしい。

中三鮫島、中二近藤豊島区選抜選手に

中三鮫島、中二近藤が豊島区選抜チームに抜擢され、9月5日の大会に出場した。十分には勝ち進めなかつたが、応援に行ったチームメイトも得るもの多かったようだ。

中学、練習試合用胴衣が完成

練習試合に使用する白地の胴衣を新たに作成。今まで使わなかつた白地を採用、肩には金字で「立教池袋」の文字が入り、今までにないデザインとなっている。

夏季合宿が5泊6日に

昨年度から長野県上田市近郊で合宿を実施し始め、今年度は1泊増やして5泊に。合宿全体に時間的なゆとりができ、充実した内容となつた。

寒稽古を2回実施

例年、年末に行っている寒稽古を、今年度は年始にも実施して、合計2回となつた。年末の最終日には保護者より豚汁が、年始の最終日には顧問より雑煮が振る舞われた。

山岳スキーチーム 今年度の重大ニュース

- ・新入部員6名！（現在19名）
- ・高校 4月都大会で 高2田中 回転4位入賞、大回転2位入賞！
- ・高校 1月都大会で 高2田中 回転7位、大回転4位入賞！
→田中は2年連続全国大会出場決定！
- ・高校 1月都大会で 高3岩田、高2田中、中山が関東大会出場決定！
→ 本校としては創部以来11年連続関東大会出場！
- ・高校 2月都大会！…この原稿の締め切り日まで…結果やいかに…

運動部としてはこぢんまりとした部活ですが、アットホームな雰囲気の中、チームの和を第一に活動してきた近年の山岳スキーチーム。安定した結果は上位の部員に目立ちがちですが、それは影となってサポートし合える仲間があつてこそ。常に感謝の気持ちを忘れずに全部員一丸となって活動できていることこそが一番のニュースであり、この部活動の誇りです！



中学庭球部

今年度の重大ニュース

中学3年

都大会団体戦、中学校最後の公式戦。
最後まであきらめずに戦った！！合宿
にも大勢の部員が参加し盛り上げた！

中学2年

ブロック大会、多くの部員が勝ち進み
手応えを感じた！新人団体は残念だつ
たが、強化練習会団体戦でリベンジ！
春は関東・全中目指すぞ！

中学1年

ブロック大会新人戦で1年生ながら上
級生を打ち破る活躍をみせた！熱いブ
レーで新入生を引っ張れ！

※目標を高く持って新しい年度も頑張ります！

中学卓球部 2010年度 重大ニュース

1. 渡辺貴史コーチ登場！

中期から練習を見てくれている渡辺コーチ。ニッタクのアドバイザリーコーチとして数々の経験を積んでいる優しいお兄さん。生徒を色々な角度から指導してくれている。コーチを依頼する事について、保護者の方々の尽力に感謝。

2. 大学と中高の合同練習会開催

大学の卓球部と新座・池袋の中高卓球部で第1回の合同練習を開催。同じ立教の名の下に卓球を楽しむメンバーが一堂に会しての練習会。大学生のすばらしいプレーに刺激を受け、大学生にコーチしてもらう。大学生も、後輩との交わりを楽しんでいた。O.B.も数名参加。

3. 都大会出場ならず

今年も区大会優勝、都大会で一勝を目標に練習してきた。しかし、残念ながら今年は達成できず。城北地区大会も一度も勝てなかつた。接戦になつても勝てない！この差を埋めるべく、毎日の地道な練習を。

4. 3年生、合宿で大いに奮起

記録的な猛暑であった夏休み。その合宿で、3年生はランニングや基本練習など将来の為の練習に熱心に取り組んだ。すぐに成果が出るメニューではないが、その結果は1年後に？

* * 城北地区大会結果 * *

島村 1-3 高師（北・赤羽岩淵）

菅原・水村 1-3 川田・今村（板橋・城北）

残念ながら、本校の選手は初戦で敗退。しかし、豊島区の選手がシングルス優勝など活躍。そして、豊島区どうしで他校の選手を応援する光景も見られた。豊島区全体の雰囲気が前向きになり、レベルが上がって来た。この雰囲気の中で本校の選手も刺激を受けて上達したい。



中学サッカーチームの10大ニュース

- 3年生、夏の大会で目標の都大会出場ならず ~あの悔しさは後輩に受け継がれていく~
- 1年生が15人入部 ~走ることが大好きなので、よく走っています~
- 新チームの3役(若林、啓史、小長井、山口)が決定 ~リーダーシップの發揮に期待~
- 新チームの目標も都大会出場 ~実現する強い気持ちと高い自覚が必要~
- 伊藤俊先生が副顧問に就任 ~春の区大会から審判デビュー~
- 父母の会の横断幕が御目見得 ~都大会の会場で掲げたい~
- 新人戦の結果は豊島区4位、ブロック大会出場ならず ~立ち上がりの集中力が全て~
- 1年の鈴木直理(FW)が支部トレセンのメンバーに選出 ~声があればさらに↑~
- 2年の小林匠(DF、愛称はコバ)が復帰 ~課題のディフェンスが強化され始めている~
- コーチに伊藤佑太(高3)と西原到(高3)が就任 ~先輩からよく学べ~

そろそろ春の大会に向けて、緊張感が高まってきた。もうすぐ対戦相手と日程が決定する予定です。死力を尽くして戦いますので、また応援をよろしくお願いします。



中学野球部 「重大ニュース」



1. 夏季都大会出場。都ベスト32で敗戦。

秋季区大会に続き、夏季区大会に優勝して臨んだ第4ブロック大会。北区代表の堀船中学にサヨナラ勝ちをして、夏季選手権大会の出場権を手に入れた。都大会1回戦は大田区代表の南六郷中学と対戦し、8-1のコールドで勝つ。2回戦は、江戸川区代表の南葛西中学と対戦し同点のまま6回まで粘ったが、1-6で敗戦を喫した。この都大会をもって3年生は引退となった。

2. 新チーム 秋季区大会、準決勝で敗退。

新チームとして3季連続の優勝を狙った秋季区大会。準決勝で池袋中学に1-2で逆転負けを喫した。現在、敗戦の悔しさを糧に、厳しいトレーニングと練習に励んでいる。必ず、春・夏の大会で結果が出ると信じている。

3. 10kmマラソン大会！

1月30日、板橋区の荒川河川敷にて初の試みとなる、10kmマラソン大会を行った。冬季トレーニングの一貫として、春・夏に向けて心身ともに粘り強さを身につけるために全部員と顧問が10kmを走った。全員完走をし、成果を感じた有意義なマラソンとなった。また、当日は多くの保護者の方々が応援に駆けつけてくれ、ゴール後には飴と暖かい豚汁を全員に提供して下さった。また、来年も行いたい。

中学バスケ部重大ニュース

○ 3年生のがんばり!!その意志は後輩が継ぐ

夏の豊島区大会、1回戦城西中に快勝するものの、2回戦で本郷中に敗戦、中学バスケ引退となった。キャプテン田口を中心に高さこそないものの、懸命に走ろうという姿は後輩たちにも強く残った。3年生はすでに高校の練習に参加している者もいる。ぜひ高校で活躍してもらいたい。都大会出場という目標は後輩が継ぐ。

○ 新チーム始動。豊島区新人戦、ベスト4入り

3年生の引退後、キャプテン吉田、副キャプテン瀧島、マネージャー宮前・藤本・小室の体制で新チームが始動した。9月のシード決め大会で秋季新人戦のシード権を逃したが、本番でシード校千登世橋中学を破り、ベスト4入りを果たした。

ベスト4入りしたチームによるリーグ戦は残念ながら全敗したが、春季大会に向けたシード権獲得という最低限の目標は達成できた。次は都大会出場権ゲットだ!!

○ 豊島区選抜チームに吉田・小林が選出

吉田(2年)・小林(1年)が選抜チームに選ばれ、区の代表として文京・北・板橋・豊島の各区で構成される第4ブロックの対抗戦に出場した。強豪・文京区を最高の試合内容で撃破し、準優勝に輝いた。両名とも光るプレーがあり、この経験をチームに還元してほしい。

○ 豊島区1年生大会優勝!!

年末に行われた私立中学校の1年生大会では5位に終わったものの、1月に開催された豊島区の1年生大会では最高の成果を収めることができた。大会前の目標は「全員出場で優勝」この言葉通り、選手全員が出場し勝利に貢献、決勝の西池袋中学戦は白熱のゲームとなった。どちらも粘り強いプレーを続け、最後は同点、両校優勝となった。

1、2年生は春の大会までもうあとわずか。もう一度、自分自身を追い込み鍛え上げよう。
がんばれ選手諸君!!

高校バスケ部 ★重大ニュース★

1. 都春季大会 3回戦で都八潮に敗れる

1回戦から強豪、中央大附属に当たるも見事に破り、続く都葛飾野戦も順調に勝ち進んだが、都八潮戦で惜しくも敗れてしまった。
前半リードしていただけに、悔しい思いの残る試合であった。

○vs中央大附 79-67

○vs都葛飾野 99-67

●vs都八潮 86-90

2. 都夏季大会 都ベスト64進出!

春の悔しさをバネに、3年生の引退をかけて臨んだインターハイ予選。
強いセンターのいる日大二校を破って勝ち進み、都ベスト32をかけて都練馬戦に臨んだが、10点差で涙の敗戦となってしまった。

○vs成城学園 100-77

○vs日大二 84-68

○vs都江東商 93-49

●vs都練馬 75-85

3. 秋季新人戦 新チームスタート!

2年生5人、1年生7人という少ないメンバーでの戦いがスタート。
1回戦で宝仙学園に大差で勝つも、2回戦で都小平南に敗れる。
春までにどれだけ成長できるか、勝負の冬が始まった。

○vs宝仙学園 160-50

●vs都小平南 43-105

4. 新チーム 新スタッフと共に

キャプテン大塚、副キャプテン眞下、マネージャー横山の三役が決定。
ベンチに武藤さんが加わり、チームは新たな目標に向かって進み始めた。
試合の度に成長するチームなので、春、どこまで戦えるか楽しみである。



高校サッカーチーム



今年度の重大ニュース

- ① 流血と涙と汗が入り交じた3年生最後の公式戦(選手権予選)
- ② 酒井先生が副顧問に就任(リフティングに情熱をかけています)
- ③ 8名の1年生が入部して練習を盛り上げる
- ④ 夏の清水遠征での藤枝明誠高校から先取点をとる(その後、怒濤のシュートを食らった)
- ⑤ 新キャプテンのもと伝統を引き継いで、いい雰囲気で練習をしている
- ⑥ 合宿で、静岡市内名所探索マラソン大会を全員完走(お疲れ様でした。今年もやろうか)
- ⑦ 筋トレで部員全員の体がマッチョになってきた(顧問も気合いが入っている)

今後の練習日程

2/19(土) DUOリーグ1部昇格をかけての3校リーグ戦(巣鴨・京華・立教池袋) 40分1本勝負
何とか上位2校に入り、念願の1部昇格を果たしたい。

3/26~29 静岡市で行われるサッカーフェスティバルに参加
夏の遠征時のように、先制点を取り、静岡市の高校を本気にさせたい。

高校卓球部 今年度の重大ニュース

・中3も練習参加

今年度の高卓、練習を最終下校時刻ぎりぎりまで行うことも多くなり、さらに力が入った一年でした。予期せぬケガで試合に出られず、大変な思いをした部員もいましたが、現在は無事復帰しています。9月からは、中3諸君のうち、高校卓球部に入部を希望する者が練習に加わりました。4月からは試合が目白押しです。今後とも活躍、期待しています。

・夏の地区別対抗戦で北地区準優勝 都全体でベスト8

高2阿部、江畑、仲谷、高1神田のチームが勝ち抜き、日頃の取り組みが実を結びました。ノーシード、猛暑というコンディションにも関わらず、最後まで善戦といえる試合でした。あと一步で昨年の覇者東京成徳を倒すところまで行きましたが、来年度の試合に期待します。「負けない、負けてたまるか」というスピリットを大切に日々励んでいきましょう。

・個人戦でも5回戦や6回戦(都ベスト128や64)に進出し、活躍

いかんせん競技人口が千数百と、ある意味厳しい種目ですが、対戦相手によらず勝ち進む実力をつけるべく努力しています。上位個別戦績については、『いしづあ』に記載します。強豪校(日大〇山や安△学園)にあたった際も、壁を超えるのは容易ではないですが、ひるまずベストを尽くせるようになってきたと感じます。

・ロバートソン先生、副顧問に就任

"I would like to express my sincere wishes for your future success. I hope you will all continue to enjoy playing table tennis and also work hard to improve your English skills."

Michael Robertson

敏捷さと精度、どの型【文型・単語】を使うかの瞬時判断、日々の練習が必要…など卓球と英語の共通点は思いのほか多いですね。そのうち海外遠征?

高校野球部

我が野球部、今年の重大ニュース

其の一 高校1年生、18人入部!

野球部史上最多18人が入部。今後、この数字を超える部員の入部はないのではないか。バスとワゴン車に乗りきれない事態も発生し、うれしい悲鳴が。練習や試合の時も人数が多いことのメリットはとても大きいと感じました。これからは、数が多いだけではなく、質も全員で高め、さらに立派な野球部員として、様々な場面で活躍してくれることを期待します。

其の二 大学野球部へ、6人が入部!

2000年の創部から現在に至るまで、本校出身の立大野球部入部者は4人。現役には、3年と2年に一人ずつ在籍しており、それぞれ投手、内野手として活躍しています。そんなところに、今年は6人も入部することになりました。先輩の活躍が刺激になったのか、高校時代の悔しさを大学で晴らそうと思ったのか、定かではありませんが、やはり、大学で野球を続けてくれるということは指導者の立場からするとこんなにうれしいことはありません。150人を超える大所帯の立大野球部。厳しい世界は百も承知。ぜひ4年間続けてもらいたいと思います。さらに貴重な財産が増えることでしょう。がんばれ!!

其の三 か、勝てない・・・

練習試合で強豪校と対戦して勝てるし、負けてもいい勝負をするようなチームなのに、公式戦になるとその半分の力も發揮できなかつた3年生チーム。立教池袋伝統(?)の勝負弱さか?もったいない、残念としか言いようがないのだが、それは厳しい勝負の世界。弱いから負けるのです。今年度はとにかく「勝ち」から見放された一年だった気がします。

さあ現役チーム選手諸君、君たちがこの伝統(?)を変えるべく、春、夏に向かって練習に励み、新たな立教の伝統をスタートさせてほしい。期待したい。

番 外

監督、アメリカへ、メジャー視察!?
1999年の夏以来、アメリカキャンプ引率で、監督が生涯二度目の海を渡りました。約二週間の監督不在の間、部長一人で練習、試合等こなしてきましたが、結果は...監督の存在の大きさを改めて実感しました。帰国翌日の第一声「Hello, everyone!」、続けざまの「How are you?」やはり偉大です...

高校テニス部

高校テニス部重大ニュース

- 1 インターハイ予選東京都ベスト32(春・団体)!
- 2 新人戦個人 3名がポイント取得(合計 38point)!
- 3 関東選抜東京都予選(16校戦)に一年ぶりに進出!
- 4 新天地(千葉県白子)での春合宿 ～砂浜ダッシュ～
- 5 春個人戦 波多野 S 都本選／波多野・須田 D 都本選
- 6 All Rikkyo Tennis プロジェクト始動&学院内連携強化
- 7 高一部員 17名が入部
- 8 私学大会 B チームベスト16
- 9 試験期間中“自主練”開始
- 10 高校三年13名が卒業 & 新高一(?)名入部予定
年明けのミーティング。全員で決めたチーム目標があること。その重みと感じつつ、シーズン明けを持ちたい。(顧問)



～試合結果～

中学山岳スキーパーク

1/4~6、長野県北志賀よませ温泉スキー場で行われた都大会において、中学生部員9名がそれぞれベストをつくし、以下のような戦績を残しました。

○回転
中1本部 13位 中2金子 29位 中2小川 30位 中1高橋 46位
中3萩田 83位

○大回転
中2金子 23位 中2小川 24位 中3萩田 35位 中1高橋 41位
中3関口 76位

高校山岳スキーパーク

高2田中 2年連続インターハイ出場決定！

3人が関東大会へ！

1/4~8、群馬県鹿沼スノーエリアスキー場で行われた全国・関東大会の東京都予選会において、高2田中が回転・大回転両種目でインターハイ出場を決めました！田中は2年連続のインターハイです。また、創部以来途切れることなく連続で出場してきた関東大会に、今年も3名の選手が出場を決め、その連続年数は11年となりました！回転で高3岩田、高2田中、中山が、大回転で高2田中が、それぞれ関東大会出場となりました。

○本大会回転

高2田中 7位 高2中山 51位 高3岩田 55位 高2小林 81位
高2佐藤 87位 高1祖山 93位 高2高橋 108位 高1宮崎 120位

○本大会大回転

高2田中 4位入賞
高2小林 61位 高3岩田 70位 高2中山 76位 高1祖山 109位
高2佐藤 118位 高2高橋 123位

○選考会回転

高1宮崎 27位 高2佐藤 34位 高2高橋 65位 高1祖山 69位
高1内田 96位

○選考会大回転

高1祖山 32位 高2佐藤 35位 高2高橋 66位 高1内田 97位

3人が関東大会出場！

高2田中がインターハイ出場！

都大会 高2田中が4位入賞！



1/24~26、群馬県尾瀬戸倉スキー場で行われた関東大会に以下の3人の選手が出場しました。創部以来11年間出場し続けてきた関東大会ですが、思うような結果が出ず…その悔しさを次の都大会にぶつけることを誓う、そんな大会となりました。

2/6~10、岩手県安比高原スキー場で行われた全国大会（インターハイ）に高2田中が出場しました。田中自身は2年連続のインターハイ出場です。
出場自体に意味があった去年とは違い、結果が求められる今年。着実な成長があった反面、もっとといった、という想いも残した大会となりました。

2/12~17、新潟県セントレジャー舞子で行われた都大会は、高3にとって引退試合となりました。この最後の大会はチームの結束を試されたという点において、大きな意味をもつ大会となりました。高2田中は大回転で4位入賞、高3岩田も健闘し、有終の美を飾りました。

●関東大会

○回転

高3岩田 74位 高2田中・中山 出場

○大回転

高2田中 出場

●全国大会（インターハイ）

○回転

高2田中 66位

○大回転

高2田中 95位



●都大会

○本大会回転

高2中山 47位 高2佐藤 82位

○本大会大回転

高2田中 4位入賞

高2中山 38位 高3岩田 39位 高1祖山 76位

高1宮崎 80位 高1内田 89位 高2佐藤 91位

○選考会回転

高2佐藤 27位 高1祖山 54位

○選考会大回転

高2佐藤 35位 高1宮崎 45位 高1祖山 46位

高1内田 57位

次号は今年度最終号です。
中・高3年生へ向けた
卒業祝いのメッセージ特集号
になります。お楽しみに！
(編集担当)

